

死ぬって怖いね・・・

そんなこと はじめて思った。

原作 角田光代

(新潮社刊「真昼の花」より)

「真昼の花」



秋原正俊 監督作品 「ブレイクアウト」「マリンバアンサンブル」

森下千里 小林桂 黒田アーサー(友情出演) 梅津和時 伊藤裕子  
大西麻恵 Emi Eleonora Steve Eto 戸田幸延 松本壮一郎 歌唱 真梨邑ケイ



撮影: 中村健勇 照明: 兼城明盛 ヘアメイク: 高橋恵美子 衣装(伊藤裕子): 吉原きよみ VE: 小野寛明 撮影助手: 砂川達則  
録音助手: 中西正 照明助手: 淵野公貴 コーディネーター: 渡口政旬 高山創一 制作: 堀川早苗

TAKARA SHANTY 垂細垂村 Set Mole ニック La fonte 安そば 株式会社オキネシア お食事受けい PAKLYN 郡島平和通り店 パラーうさぎ 嶺井医院 ゆめあーる 琉球バス株式会社  
YUICHI 下山 又吉安則 古謝竜一 石川泰士 BERBERLIN SLY Public Beach CMC FOSTEX L.electronic HEAVY MOON audio-technica marker Five G

特別協賛: TOSHIBA 制作協力: 株式会社 新潮社



あっさりとした片付けられた「私」の身の上は、机の上にある山積みの書類、電話や飲みかけのコップのそれと同じようなものだろうか・・・。

母を亡くし、家を出ていった兄を追いかけて、バックパッカーとなった「私」。沖繩の地で有り金すべてを無くしてしまい、一文無しになってしまう。

残りの金であと何日暮らせるのだろうか？

アキコというバックパッカーに出会い、好奇心に満ちたアキコの目は・・・

スーツの男と出会い、見ず知らずの男に金を借りるという事・・・  
廃墟の住人達と出会う、鉄屑とコンクリートの塊に囲まれた廃墟の人々・・・

それぞれの「出会い」は、「私」のリズムを変えていき、

「兄を探す旅」は、ようやくその「姿」を変えていくのだった。

「真昼の花」を書いたころ、主人公と似たような切実さでもって旅をしていた。人は、ある年齢のとき、そんなふうな切実さで現実にはひっかかっているんじゃないか。この映画は、私の、彼らの、そして私たちの切実さを、きつと痛いほど見せてくれるだろう。そのことを楽しみにしている。  
今の私の背を強く押すのは、その切実さだと思うから。  
角田光代

「真昼の花」 直木賞作家 角田光代 代表作

この作品の映像化は、困難を極めた。淡々と流れるストーリーに織り込まれた鋭い描写。

劇場作品7作目となる、奇才秋原正俊監督は、その話の設定を大胆に変えることで、

遂に、この世界観を排他的で優しく、正確でリズムミカルに、その「姿」を表現した。

映像業界で注目を集める女優 森下千里、伊藤裕子を核に、個性派俳優黒田アーサー、

音楽業界からは、日本のトップボーカリスト 小林桂、サックスプレイヤーの第一人者梅津和時を配す。

各業界の日本トップアーティストで贈るアンビエントムービー。



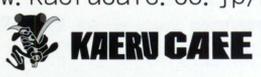
10/8 (土)レイトショー 監督及び出演者による舞台挨拶が決定！！  
※上映時間等の詳細はHPまたはお問い合わせください

ゲスト：秋原正俊監督・森下千里・小林桂・伊藤裕子・黒田アーサー・真梨邑ケイ

※ゲストに関して、変更がある場合がございます。あらかじめご了承下さいませ。

<公式HP>  
<http://www.kaerucafe.co.jp/mahirunohana/>

制作・配給



池袋駅東口西武百貨店イルムス館前

**テアトル池袋**

www.cinemabox.com

03-3987-4311

グリーン大通り →

**テアトル池袋** ★

明治通り

PARCO 東口 西武百貨店

イルムス館 & リブアップセンター

**池袋駅**